

令和2年度 社会福祉法人池田芽ばえ福社会事業報告書

I. 法人概要

法人名	社会福祉法人池田芽ばえ福社会
法人設立年月日	平成10年10月30日
代表者名	理事長 小川 美幸
法人所在地	〒563-0012 大阪府池田市東山町589番地
電話番号・FAX番号	電話:072-750-0560 FAX:072-750-0580
従業員総数	29名(令和3年3月31日現在)

II. 法人理念

- 障がいのある人をひとりの人間として尊厳を重んじるとともに、本人の意向を大切にしその人らしい生き方ができるよう支援します
- 住み慣れた地域で充実した暮らしができるように支援します
- 障がいのある人の地域生活の大切さを社会へ伝えるパイプ役になるように努めます

III. 沿革

- 昭和52年 5月 池田市若草訓練所開設
- 平成 元年 1月 小規模無認可芽ばえ城南作業所
- 平成 9年 5月 池田市障害者団体連合会結成
池田市協力のもと、社会福祉法人の設立と障害者通所授産施設の整備運営をめざす
- 平成10年 9月 施設建設着工
- 平成10年10月 社会福祉法人設立認可を得る
- 平成11年 6月 施設竣工
- 平成11年 7月 若草訓練所と芽ばえ城南作業所が統合され「東山作業所」として開所
- 平成23年 4月 東山作業所が多機能型障害福祉サービス事業所(生活介護・就労継続支援B型)を開始
- 平成25年 4月 東山作業所が障害福祉サービス事業所(生活介護)に変更し開始
- 令和 3年 3月 芽ばえホーム(共同生活援助)の障害福祉サービス事業者として指定を受ける
(指定年月日 令和3年4月1日)

IV. 事業内容

- 第二種社会福祉事業
生活介護事業(東山作業所)
- 公益を目的とする事業
地域生活支援事業【日中一時】(東山作業所)

〔法人本部〕

■ 事業報告概要 ■

1.実施状況

(1) 理事会及び評議員会開催状況

日 時	会 議 名	出 席 数 (理 事) (監 事) (評議員)	議 題
令和2年 5月15日	監事会 (書 面)	— — —	①令和元年度事業報告 ②令和元年度決算報告
令和2年 6月5日	第1回 理事会 (書 面)	— — —	①令和元年度事業報告 ②令和元年度決算報告 ③定時評議員会の招集
令和2年 6月22日	定時評議員会 (書 面)	— — —	①令和元年度事業報告 ②令和元年度決算報告
令和3年 3月28日	第2回 理事会 (書 面)	— — —	①共同生活援助事業設立経過報告 ②庶務規則の一部改正 ③経理規則の一部改正 ④常勤職員就業規則の一部改正 ⑤非常勤職員就業規則の一部改正 ⑥パートタイム就業規則の一部改正 ⑦常勤職員旅費規則の一部改正 ⑧常勤職員退職手当の一部改正 ⑨常勤職員給与規則の一部改正 ⑩非常勤職員賃金規則の一部改正 ⑪パートタイム賃金規則の一部改正 ⑫令和2年度共同生活援助事業収支予算(案) ⑬令和2年度第1回収支補正予算(案) ⑭令和3年度事業計画(案) ⑮令和3年度収支予算(案) ⑯次期評議員候補者推薦(案) ⑰選任・解任委員会の招集

(2) 施設長等の人事

役 職 名	氏 名	就 任 期 間
東山作業所施設長	片岡 幸代	平成30年4月1日～ 現在

〔東山作業所（生活介護・日中一時）〕

■ 事業報告概要 ■

1. 基本方針

法人基本理念である「障がいのある人を一人の人間として尊厳を重んじる」「本人の意向を大切にし、その人らしい生き方ができるように支援する」「地域で充実した暮らしができるように支援する」「地域生活の大切さを社会へ伝えるパイプ役になるように努める」を基本方針としています。

個々のニーズを大切にしながら自己選択、意思決定ができるような機会をもてるようにきめ細かな支援を行いました。

2. 事業内容

日中生活を安心して過ごせるように生産活動を中心に日常生活上の支援及び余暇、創作活動、レクリエーション活動等を提供しました。

令和2年度は新型コロナウイルス感染の集団感染拡大防止の観点から情報収集すると共に職員へ周知、家族への発信に努めました。

3. 利用状況の実績〔定員53名／在籍53名〕

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数(日)	21	18	22	20	18	20	22	19	20	18	18	22
延利用者数(人)	1030	926	1068	989	881	948	1041	898	941	870	881	1064
1日平均利用者数(人)	49.0	51.4	48.5	49.5	48.9	47.4	47.3	47.3	47.1	48.3	48.9	48.4
月平均利用率(%) (1日平均利用者/定員)	92.4	97.0	91.5	93.4	92.3	89.4	89.2	89.2	88.9	91.1	92.3	91.3

※少数第2四捨五入 平均年齢 45.4歳（令和3年3月31日現在）

新型コロナウイルス感染防止対策として緊急事態宣言発令時にはご家庭で過ごすことが可能な方は利用自粛をお願いしました。

ご家族によっては自主的に作業所利用自粛される方もありました。

その方には毎日の電話連絡でご様子伺いやご自宅まで作業材料をお届けするなど実施しました。

4. 利用者支援の実績

本人、家族の要望を聞き取り、日中活動での状況を観察しながらニーズの掘り起こしを行い、サービス担当者会議にて個別支援計画書を作成しきめ細かな支援をすることを心がけました。出来る限り社会参加や地域交流、色々な体験の選択肢や機会を設け、利用者の自己決定、意思を取り入れるよう努めました。年々、利用者の高齢化に伴う機能面の低下を常に意識した支援が必要になっています。

体調の変化、機能維持など健康に配慮した活動として班活動でのウォーキングやストレッチ、個別活動での運動機具利用により軽運動の機会を設けました。

利用者が安心して日中活動が送れるように支援に努めました。また、生活の中での機能低下を防ぐため支援過剰にならないように見極め、自立心を損なうことがないように心がけました。

新型コロナウイルス感染症について利用者、家族へ随時情報発信を行いながら感染防止対策の協力をお願いをしました。

5. 実施状況

○生産活動支援

作業種：箱折、印刷加工、100円ショップ商品加工、コーヒー加工と販売、食品セット、電源加工、ゴム作業、資材搬出入の運搬

- ・報告、相談、連絡を意識しての自発的活動の支援に努めました。
- ・利用者個々の能力を生かせる加工工程に取り組める支援に努めました。
- ・視覚支援や自助具の開発で障がい特性に合わせた生産活動支援に努めました。
- ・企業のニーズに応じていくことを利用者、支援員ともに共通認識し、信頼される生産活動となるよう努めました。
- ・仕事としての意識を持つことで社会の一員としての喜びや達成感を味わえるよう支援に努めました。

○自主製作品

- ・さをり織り、手漉き紙、手作り品等を商品化し販売促進に努めています。
- ・さをり織りについては池田市より記念品として取り扱っていただき収入源となっています。
- ・EMぼかしの生産

○仕入品

- ・そうめん、野菜の仕入れ販売することにより収益となっています。

○リサイクル活動

- ・ペットボトルキャップの回収、仕分け
- ・インクカートリッジの回収、仕分け

○施設外販売活動

とよのピア販売員担当

- ・月2回の販売担当は新型コロナウイルス感染リスクを避けるため、店頭での業務を自粛する期間が多くありました。
- ・新型コロナウイルス感染の情勢をみて業務した際は、感染対策を行った上で個々の適性により役割を分担し、業務習得（電話の応対、接客、店内清掃など）の支援を行いました。

○生活支援

・社会生活支援

納品、リサイクル活動回収、通信配達、買い物、スポーツ、見学、文化活動など例年実施していました。令和2年度は活動については新型コロナウイルス感染症の影響で感染リスクを避けるため、やむを得なく中止や現地までの移動は行い職員と車内待機など気分転換の方法を図りながら実施しました。外出に制限があり喫茶や食事をする機会が減りましたので、利用者の希望を聞きながら近くのコンビニへ好きなスイーツなどを買物し作業所で頂く等工夫して活動しました。

・活動メニュー

音楽活動、ビデオ鑑賞、リラックス系、製作活動、園芸、生活、運動、ゲーム、パソコンや音楽鑑賞、ウォーキング、絵本、紙芝居など。塗り絵はより細かな色使いになってきています。

○洗濯、清掃活動

- ・日常生活支援として洗濯作業、干し、取り入れ、たたみと一連の活動に努めました。

- ・その他清掃活動として地域清掃や施設内の清掃など自立支援を行いました。

○リハビリ体操

- ・ストレッチ体操においては、理学療法士の助言のもと随時、取り組みました。また、食事前は、嚥下体操を行い誤嚥防止に努めています。

○健康管理

- ・高齢に伴う生活習慣病予防、肥満傾向の改善が課題です。日中での体調に留意しました。情緒面も含めた体調の変化に気づき家庭やグループホーム、嘱託医、看護師と連携して異常を早期に見つけていくことが必須です。
- ・看護師、理学療法士へ日々の体調、体の痛みなどの相談がしやすくなり家族へも専門家としての所見を報告し医療へつなげることができました。
- ・新型コロナウイルス感染防止対策としてご家族へ朝に自宅で検温し体調の変化等の把握をお願いすると共に作業所内での検温、手指消毒、可能な方はマスク着用、所内アルコール消毒を徹底いたしました。

○利用者活動

- ・月1回の利用者会議では、意見の表明や理解の難しい利用者に対する選択、決定への支援を行いました。
- ・その月の予定や変更事項など連絡する機会とし見通しをもって活動できるように支援しました。

○個別支援計画

- ・個別支援計画の作成に基づいた支援の実施について支援計画が形骸化しないように毎月1回のミーティングで確認しながら実践しました。
- ・年2回モニタリング評価として本人の満足度の聞き取りや状況の確認を行いました。それに基づき原案作成しサービス担当者会議で検討、修正をしました。新型コロナウイルス感染症の影響により面談ではなく書面での確認、説明、同意を頂き交付を行いました。
- ・長欠者には必要に応じて連絡をとり、家庭訪問、面談、個別送迎を実施しました。

○支援員間連携

- ・受託作業種が多種多様にわたるため、職員間の連携のもと、利用者の適性に応じた分担の配置を行っています。
- ・納期や検品、仕上げの手順、チェックポイントを共有しました。作業仕様書の整備と明確な伝達が継続課題です。
- ・支援については班ミーティングで個別報告をしながら担当支援員のみではなく担当外でも共通の認識として支援できるようにしました。

○他機関との連携

- ・気分不安定さや行動面の執着心などある際には家庭への連絡、心療内科受診時の報告を行ったり、通院同行し助言を仰ぎながら支援をすすめています。

○苦情解決・サービス向上・虐待防止について

- ・委員会を設け定期的に問題提起、改善に努めました。

- ・要望等については数件ありましたが、迅速に対応、回答することに努めました。他害による利用者支援対策が急務となっています。(受傷による外科受診も増えました。)
- ・ヒヤリハットについては単純な当所側のミスというケースもあり、回覧だけではなく、虐待防止委員会等でも確認、情報・認識の共有、徹底を図りました。
- ・第三者委員より助言をいただきました。

6. 施設管理

①施設内職員会議等

月	内 容	月	内 容
4月	主任会 定例班ミーティング 定例職員会議 工賃管理委員会	10月	主任会 定例班ミーティング 定例職員会議 感染対策委員会 工賃管理委員会
5月	主任会 定例班ミーティング 定例職員会議 工賃管理委員会	11月	主任会 定例班ミーティング 定例職員会議 虐待防止サービス向上委員会 事故防止委員会
6月	主任会 定例班ミーティング 定例職員会議 感染対策委員会	12月	主任会 定例班ミーティング 定例職員会議 感染対策委員会
7月	主任会 定例班ミーティング 定例職員会議 感染対策委員会 虐待防止サービス向上委員会 事故防止委員会	1月	主任会 定例班ミーティング 定例職員会議
8月	主任会 定例班ミーティング 定例職員会議 感染対策委員会 送迎検討委員会	2月	主任会 定例班ミーティング 定例職員会議 送迎検討委員会
9月	主任会 定例班ミーティング 定例職員会議 感染対策委員会	3月	主任会 定例班ミーティング 定例職員会議 工賃管理委員会 虐待防止サービス向上委員会 事故防止委員会

②消防計画

- ・防火管理者を中心に防災計画を策定し、火災・地震など自然災害に対し年2回の避難訓練を行いました。
- ・様々なシーンを想定し咄嗟の判断で利用者対応できるように備えました。

③職員研修について

- ・所内研修（4回）
「人権思想と障害者福祉」「安全運転講習」「感染症について」
「強度行動障害支援者養成研修伝達研修・事例検討」
- ・所外研修（14回）
強度行動障害支援者養成、新任研修、人権研修、発達障がい研修、相談支援従事者初任者研修、虐待防止権利擁護、施設見学、サービス管理責任者研修 労働セミナー他

④車両安全運行計画

- ・送迎サービスを安全、安心して利用して頂くため、職員に安全運転意識を向上させること。また、非常時に迅速な対応がとれるようにマニュアル整備などを行いました。
- ・整備管理者を選任し必要な点検整備の把握に努めています。

⑤職員状況

- ・管理者（施設長）1名（常勤兼務） ・サービス管理責任者1名（常勤）
- ・生活支援員18名（常勤10名、非常勤8名） ・事務職員1名（常勤1名）
- ・嘱託医1名（非常勤1名） ・看護職員1名（非常勤1名） ・理学療法士2名（非常勤2名）
- ・運転手3名（非常勤3名） ・添乗員1名（非常勤1名） ・調理員2名（外部委託）

[芽ばえホーム（共同生活援助）]

■ 事業報告概要 ■

1. 実施状況

①経過報告

令和2年	6月	グループホームプロジェクトチーム結成
	26日	不動産業者（アミティーハウス）より賃貸物件紹介
	7月 1日	伏尾台の物件内覧
	21日	神田の物件内覧、不動産業者（賃貸住宅）より賃貸物件紹介
	27日	五月丘、旭丘の物件内覧
	8月 6日	池田市広域福祉課へ事前打ち合わせに出向く
	11日	（株）アール 小嶋龍平氏にコンサルタント依頼 小嶋氏とグループホーム物件下見 池田市消防本部へ打ち合わせ
	9月25日	賃貸契約 旭丘1丁目3-3
	10月 8日	自治会長挨拶
	13日	見積業者へ説明会の案内送付
	14日	近隣挨拶
	15日	近隣挨拶
	19日	見積業者説明会（スプリンクラー設備、内装工事、消防設備）3社
	21日	見積業者より質疑応答締め切り

- 23日 見積業者へ質疑応答回答締め切り
- 11月 6日 東山作業所保護者へのグループホーム説明会、入居申込開始
- 9日 見積業者へ結果通知発送
- 17日 ミキト&パートナーズと設備工事契約
- 12月 14日 スプリンクラー設備等工事開始
- 21日 池田泉州リース（株）と割賦契約
- 令和3年 1月 26日 池田市広域福祉課 事前協議
- 2月 10日 池田市広域福祉課 第1回 本申請
- 25日 池田市広域福祉課 第2回 本申請
- 3月 2日 ミキト&パートナーズと工事の最終確認
- 3日 池田市広域福祉課 第3回 本申請（申請受理）
- 事業所名 芽ばえホーム 居住地名 凧

2. 施設管理

①居住地

名 称 凧

住 所 〒563-0022 大阪府池田市旭丘1丁目3-3

電話・FAX番号 072-761-1567

定 員 数 5名

②職員状況

- ・サービス管理責任者1名（非常勤1名）